国内候補地における地質調査及びプロジェクト立地に関する調査検討報告

　　　　　　　　　　　　　　　　先端加速器推進部LC計画推進室

　　　　　　　　　宮原　正信

国内でのILC建設候補地２箇所（北上地域、脊振地域）についての地質調査の進展状況、並びにILCプロジェクトの立地に関する調査検討結果の骨子について報告する。

昨年度開始した地質調査は、両地域とも全てのフィールド調査を終え、現在解析作業を進めると共に最終報告書の作成中であるが、調査結果の概要報告を行う。

　併せて、昨年度実施済みのILCプロジェクト立地に関する調査検討業務について、その調査結果の骨子を報告する。本調査検討においては、ILCを核とする国際研究センターの形成条件、中央キャンパスの計画要件、周辺でのイノベーションの創出イメージなどが主要項目であるが、今回は主として、ILC国際研究所の人口規模の想定、拠点となる中央キャンパスの配置及び主要施設の構成条件等について現段階での整理状況について報告する。

　二つの調査検討は、日本でのILC建設に関する具体的な計画案策定に向けての基本的な指標と位置付けられ、今後の計画立案・技術検討などに際しての活用が期待される。